

こんにちは！長いGWも終わり、暑さも本格的になってきましたね。3年生のみなさんは進路を決め、進学先や就職先を具体的に絞り込んでいる頃でしょうか。

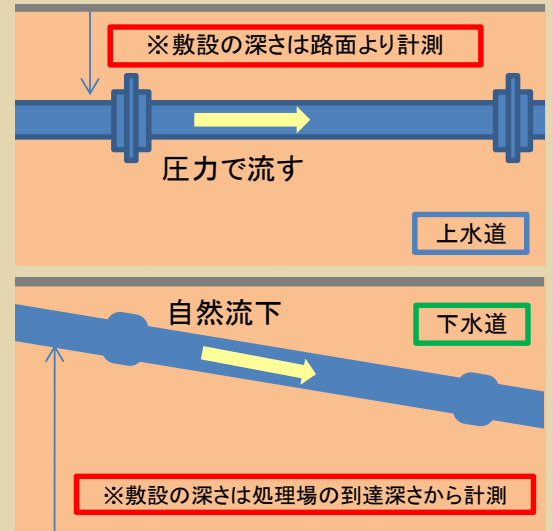
芦野組グループでは現在3つの現場が進行中です。以前少しふれた下水道工事と上水道工事もスタートしました!!
そこで、今月は上下水道の工事の違いについてお話したいと思います。

TOPIC

下水道工事と上水道工事の違いは??

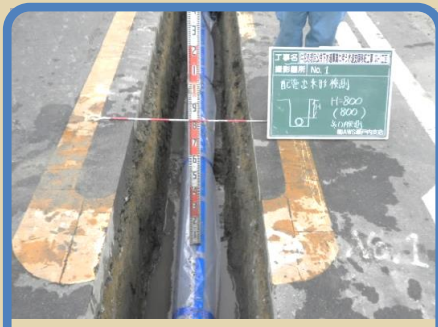
上水道と下水道の違いを考えた時、まず最初に思いつくのは何ですか? 「飲み水」と「汚い水」という事でしょうか?中を通っている水の違いはそうですね。では「工事」としてはどうでしょう?土の中に埋った管を流れているという点は同じですね。しかし、管の設置方法は全く別物です。

例えば、上水道は圧力をかけて流しているの管は平坦に埋めていきますが、下水道は自然流下なので処理場(下流)へ向かって勾配をつけて埋めます。また、埋める位置も上水道は路面から何cmと計測しますが、下水道は処理場へ到達する深さから勾配を上げていって計測します。処理場への到達深さは何mだから、勾配を計算してこの地点では何mのところを埋めましょう、といった形です。



※分かりやすく見えるよう勾配を急にしています。

このため、下水道の方が基本的には深い位置に設置される事が多く、地面を掘って(開削)設置できない深さの工事は、立坑(たてこう=マンホール)を掘り、そこからトンネルのように穴を空けて管を通す推進(すいしん)工事という工法を使う事もあります。



上水道管の接続完了。
路面から指定の高さに据付できているか検測しています。



下水道工事では、立坑(たてこう)を掘り、その穴の中に降りて作業をします。
この大きな筒が地面に埋っていきんですよ!

今回ご紹介した施工方法は一般的なもので、上・下水道それぞれこれとは違った方法もあるかと思えます。基本的な違いを知るだけでも「面白い」がたくさん詰まっていますね!! 現場見学も受付しています。同時進行している今がチャンスです。いつでもお待ちしております♪

	水の流し方	管の材質	埋め方	埋める位置
上水道	圧をかける	鉄製	平坦	路面から計測
下水道	自然流下	塩ビ製	勾配をつける	処理場から計測

2年目K君の成長



K君が高卒で入社して1年が経ちました!
この1年で、準中型自動車と車両系建設機械の免許を取得し、1人で扱えるようになりました。上水道工事では、材料置き場から作業現場までダンプトラックとショベルカーを乗り換えながら土を運んでいます。技術面でも水道管の接続が出来るようになりました。
現場作業だけでなく、先日は工事の図面を読む事にも初挑戦していました!平面な図面から立体的な数字をおこすのに苦戦していたようです。
こんな感じで先輩の背中に憧れて、日々奮闘しています。今後の成長も楽しみです♪

